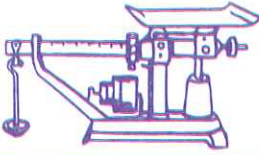
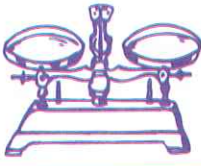
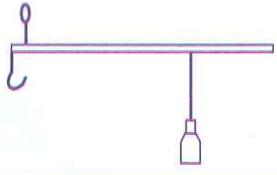

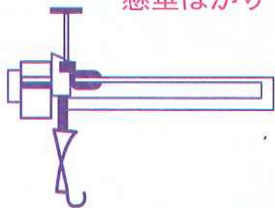

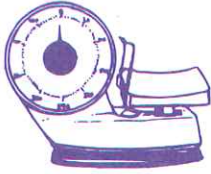



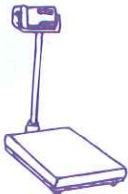







# 主な特定計量器と定期検査手数料

手動はかり	不等比皿手動はかり (定量増おもり付)※ 	等比皿手動はかり (分銅付)※ 	手動天びん (分銅付)※ 	棒はかり (定量おもり付)※ 
	100kg以下 500円	100kg以下 500円	100kg以下 500円	280円
手動はかり	台手動はかり (定量増おもり付)※ 			懸垂はかり 
	100kg以下 500円	250kg以下 900円	500kg以下 1,500円	100kg以下 500円
指示はかり	ばね式はかり   		手ばかり 	手動指示併用はかり (分銅付)※ 
	100kg以下 500円	250kg以下 900円	280円	100kg以下 500円
電気式はかり	電気抵抗線式・誘電式・電磁式はかり   		分銅・定量増おもり・定量おもり   	
	100kg以下 1,400円	250kg以下 1,700円	※1個 10円	

※ 分銅・おもり付はかりを検査の際は、本体の検査手数料のほか、分銅・おもりの検査手数料が必要です。最小目量がひょう量の1/10,000未満のものは2倍の金額となります。上記以外の「はかり」の手数料については、お問い合わせください。

## ○「はかり」の正しい使い方

- ・ 「はかり」は、堅い台の上に置き水平を確認して使用しましょう。
- ・ 計量する前に必ずゼロ点を確認しましょう。
- ・ 商品は、皿(台)の中央に静かに載せて計りましょう。
- ・ 風袋(トレイ)等を使用する場合は、内容量とは別に取り扱いましょう。
- ・ 風や振動のない場所で使用しましょう。

11月1日は計量記念日

